

首都大学東京 荒川キャンパスで行う

エイズ・ピア・エデュケーションに参加しませんか？！

エイズは、性行動をきっかけにかかる様々な「性感染症」の1つです。東京都で報告されている感染者数は、全国の報告数の3分の1を占めており、そのうち約7割は20代、30代の若い年代となっています。性行動とは誰もが行う自然の営みであり、エイズは予防可能な病気です。中学生や高校生など早いうちにエイズのことを正しく理解し、その予防方法を知って、健康な20代、30代を過ごして欲しいと思います。

今年度は、首都大学東京 荒川キャンパスで「エイズ・ピア・エデュケーション」を実施します。看護師などの医療者を目指して勉強している大学生たちが、分かりやすく説明しますので、ぜひ参加してください！お待ちしております！

 日	時：2019年9月29日（日）16:00～17:00
 場	所：首都大学東京 荒川キャンパス 校舎棟 4階教室
 募	集：中学生・高校生・大学生・専門学校生など30名程度

《東京都エイズ・ピア・エデュケーション事業》

Q. エイズ・ピア・エデュケーションでどういう意味？

“ピア”とは“仲間”という意味です。「エイズ・ピア・エデュケーター養成研修」を受講した若者が、同じく若者である中・高校生などに対し、仲間の立場から「エイズに関する基礎知識や予防方法」「命の大切さ」「ともに生きることの大切さ」を伝え、正しい判断と行動が行えるように働きかけていく活動です。

Q. どんなことをするの？

2日間の養成研修を受講したピア（8名程度）が、30名くらいの参加者（中・高校生など）に対し、パワーポイントを使ってエイズに関する情報提供をしたり、試験管などを使って予防方法のデモンストレーションをしたりして、みんなと一緒にエイズ予防について考えます。1回あたりおよそ50分のプログラムで、参加費は無料です。

参加中に個人の意見を発表させられたりすることはありません。安心して参加してください。もし心配なことなどがあれば、いつでも遠慮なくピアに伝えてください。

Q. 参加するにはどうすればいいの？

9月13日（金）までに、大学の担当者（下記）まで「参加希望（学校名、学年、氏名）」とメールで連絡をください。もし質問などあれば遠慮なくお尋ねください！

 担当者：島田 恵（健康福祉学部 看護学科 在宅看護学領域 准教授）
メールアドレス megumi@tmu.ac.jp

🎀 昨年参加した大学1年生のアンケート結果（一部）を紹介します！ 🎀

- ★性感染症について、自分の知識が甘かったことを自覚した。今日の講演を経て、性感染症について理解を深められたと思うのでこの知識を実生活に活かしていきたい。
- ☆HIVやエイズのことをそんな重要なことだと思っていなかった。だから、今回の講演で性感染症を予防することの大切さを学びました。
- ★自分もそういうことを経験するかもしれない年齢なんだろうと思い、真剣に考えようと思いました。
- ☆大切なこととは分かっているけど、なかなか周りの人と話すことができないような内容なので、この機会に考えることができてよかったです。

🎀 エデュケーションはこんな感じで行います！ 🎀



ピアはレッドリボン🎀
のベストを着ています

